

中部技術事務所の無人化施工バックホウが活躍中！！

【国道42号熊野尾鷲道路(Ⅱ期)工事】

中部地震津波対策
技術センター

中部技術事務所

平成28年11月17日、中部技術事務所の無人化施工バックホウを紀勢国道事務所へ派遣しました。
工事現場は落盤・土石崩落の怖れがある断崖のため、現場作業者の安全確保のため遠隔操作にて施工を行います。

落盤・土石崩落危険範囲(遠隔操作で施工)



危険範囲において遠隔操作による敷均し作業



このバックホウは、今年4月の**熊本地震**で
大規模な斜面崩壊が起こった熊本県南阿蘇村の
現場で**大活躍**しました！

11月24日には
三重県立相可高校の
生徒のみなさんが
施工の様子を見学されました。



バックホウを夜間、トレーラーで搬送



国道42号熊野尾鷲道路(Ⅱ期)とは・・・

国道42号熊野尾鷲道路(Ⅱ期)は、
尾鷲北IC～尾鷲南IC間(延長5.4km)を連絡する
一般国道の自動車専用道路です。
平成24年度に新規事業着手し近畿自動車道紀勢線、
国道42号熊野尾鷲道路と一体になって、
南海トラフ巨大地震時における広域的防災に資する
道路ネットワークの強化を目的に、
現在事業を推進しています。

